

いちモニ 実施報告書

アンケート名称	市の文化芸術についてのアンケート
担当部・課名	文化国際部 文化芸術課
アンケート概要（実施期間 令和7年6月23日～令和7年7月6日）	
「文化都市」にふさわしいまちづくりを計画的かつ体系的に進めていくために制定した文化振興ビジョンの改定作業に伴い、市川市がよりよい文化のまちとなるよう、みなさまのご意見を参考にさせていただきたく「市の文化芸術についてのアンケート」を実施いたしました。	
市政への反映状況等	
約2,600名にご回答をいただいたなかで、この1年間で文化芸術を鑑賞したのは約90%であり、その鑑賞頻度は「ほぼ毎日鑑賞した」が約10%でした。しかし、「月に1～3回程度鑑賞した」までの回答を合わせると約43%となり、回答者の4割超が定期的に文化芸術を鑑賞している結果となりました。 一方で、鑑賞ではなく自分で実践したり、ボランティアとして支援したかという設問に対しては、「実践したものはない」が約72%と大多数を占めました。その理由は「時間が少ない」が最も多く、次に「活動に関する情報を得られない」「興味のある内容の活動がない」が続きました。 「市川市は文化・芸術活動が活発に行われていると思うか」「市川市は歴史にもとづく文化・芸術に根付いていると思うか」に対し、「思う」「どちらかといえば思う」の回答はそれぞれ約58%、約61%と過半数を占めました。「思わない」「どちらかといえば思わない」の理由については、いずれも「どのような活動がされているか分からない」が最も多く、今後情報発信を強化する必要があると思われます。 今回みなさまからいただきましたご意見を参考に、次期文化振興ビジョンの改定を次期文化振興ビジョンの策定を進めてまいります。 ご協力ありがとうございました。	